

「志木市高齢者世帯実態調査」における個人情報の紛失について

1 概要

本市においては、毎年75歳以上の高齢者等を対象に健康状況や生活状況を調査する高齢者世帯実態調査を実施しているところですが、令和元年9月6日、聞き取り調査で各家庭を訪問していた民生委員・児童委員が、個人情報が記入された調査票を紛失する事案が発生しました。

2 詳細

志木市民生委員・児童委員協議会の民生委員・児童委員のうちの1名が、担当する60件の家庭を順次、訪問調査してきたところ、令和元年9月6日、午後3時頃にその日の調査を終え、自宅で調査票を確認した際、その内19枚を紛失していることが判明しました。そのため、同日に訪問した家庭への置き忘れとともに、自宅を捜索しましたが、紛失した調査票は発見できませんでした。

【調査票の記載内容】

氏名、生年月日、年齢、性別、住所、電話番号、世帯状況、緊急時連絡先、健康状況及び生活状況等

3 高齢者世帯実態調査とは

75歳以上の一人暮らし及び65歳以上の高齢者世帯に暮らす75歳以上の方（要介護・要支援・総合事業対象者を除く）を対象として、毎年実施している調査です。民生委員・児童委員が各家庭を訪問し、調査票へ記入する聞き取り方法により実施しており、令和元年度の対象世帯数は約4,500件であります。

4 今後の対応

今回紛失した調査票につきましては、既に警察署へ遺失届を提出しておりますが、対象となった19件の皆様には、改めてお伺いし、経緯の説明とともにお詫び申し上げます。

あわせて調査に関わる志木市民生委員・児童委員協議会の民生委員・児童委員に対しては、改めて個人情報の厳重な管理について、注意喚起及び指導監督を行います。

5 村上孝浩（むらかみ たかひろ）健康福祉部長のコメント

この度の高齢者世帯実態調査の調査票の紛失につきましては、対象者の皆様をはじめ市民の皆様には、多大なご迷惑とご心配をおかけするとともに、ご不安を与えてしまったことに深くお詫び申し上げます。

今後におきましては、再発防止に向け、個人情報の厳重な管理に努めてまいります。

記者発表資料

令和元年9月10日

担当者／健康福祉部 長寿応援課

課長 中村 修

電話番号／048-473-1111

内線2420

志 木 市